

平成27年4月12日執行  
鹿児島県議会議員選挙  
霧島市・始良郡区

# 選挙公報

鹿児島県選挙管理委員会

## 「地方創生」で

### ふるさと霧島市湧水町 に活力を!

#### 人口減社会をストップ! 安定した雇用の創出!

お約束します!!

快適な  
町づくり

農林水産業  
の発展

産業  
の振興

高齢者  
に  
やさしい社会

子供たち  
の未来

皆様の率直な声をいただきながら、汗を流してまいります  
あなたの一票必ず活かします



自由民主党公認

# たのうえ 耕三



# 永田 よしひと

日本共産党  
ながた

## 「国保税下げて」「再稼働ストップ」 県民の声で動く県政を

県議会で知事にもハッキリものが言えるのは共産党議員だけです。  
霧島・湧水から日本共産党の県議を増やして政治を変えましょう。

税金の使い方は、  
福祉ぐらし・子育て優先

●高い国保税、介護保険料の負担軽減  
●子ども医療費は高卒まで  
窓口無料に  
●ブラック企業なくし、  
安心して働ける雇用を。



原案再稼働  
TTP  
戦争立法

●海外で戦争する国づくりの立法化は許しません。  
●暴走政治とキツパリ対決  
●企業献金は禁止、政党助成金は廃止に  
日本共産党は1円も受け取っていません。



（永田よしひと 略歴）

1949年生まれ。旧曾於郡有明町出身。志布志高校、鹿児島大学教育学部卒業。  
党鹿児島地区常任委員などを歴任。現在、党始良・出水地区委員長。

## 鹿児島に 夢と誇りを! 言葉より 行動!

### 活力あふれるまちづくり

経験と実績をもとに未来を見据えて行動致します!

### 山田国治の6つの目標

⑥

めざせ出前の政治  
「山田国治」が飛んで参ります。

⑤

高齢化対策の確立  
高齢者の福祉・介護の強化をし、  
地域の先を大切にします。

④

医療・福祉の充実した  
安心・安全な地域の確立  
少子化問題・災害対策・安心安全な街  
づくりをしっかりと取り組みます。

③

教育立県の確立  
子供の成長と教育・文化の向上にしっかりと取り組みます。

②

地域産業の振興  
地域の特性を生かした魅力ある産業づくりにしっかりと  
取り組みます。

①

県財政の健全化 行財政改革に  
しっかりと取り組みます!  
県政刷新大綱に基づき行財政の健全化に真摯に取り組みます。



# 山田 国治

自由民主党公認 公明党推薦  
やまだくにたはる



山田国治後援会

霧島市山下町11-24 TEL・FAX 0995-47-2935

## 地方の 明日を拓く!

### 充実の4期目へ!!

推進施策

農業の振興

霧島の農家に生まれ、山や田畑・牛の手伝いをしながら育った一人として、希望の持てる農政の発展に努めます。



産業の振興

雇用の促進を図るため企業誘致や更なる商工業の振興策を推進します。



福祉の充実

本当に困ったひと、お年寄りや様々な病・障がいを持つ人たちが、安心して暮らせる温もりある社会づくりに努めます。



子どもの健全育成

社会常識の構築を図るため倫理観や道徳心を育て、夢を持つ青少年の健全育成に努めます。



環境の保全

豊かな海は、恵み豊かな森から生まれます。自然を守るため住環境の整備・保全対策を進めます。



# たかはし 暁

自由民主党  
公認  
みおる

平成27年4月12日執行  
鹿児島県議会議員選挙  
霧島市・始良郡区

# 選挙公報

鹿児島県選挙管理委員会



つるまる明人

あきと

地方創生への、確かな橋渡しを！

市・町民の皆様へ謹んでご挨拶申し上げます。  
地方創生は、国、県、地方が官民一体となって始動しなければならない、まさに「地域活性化」のための重要な国家政策です。  
おかげさまで、これまで多くの貴重な経験をさせて戴いて参りましたが、今度こそ地域、そして鹿児島県のためにお役に立てるのでは、と思います。  
今回の県議会議員選挙に挑戦させて頂きました。  
県と地域の太いパイプ役として全力投球させて頂きます。  
なにとぞよろしく御支援お願い申し上げます。

つるまる明人



向井たかまる

むかい

一人は革新の代表を！

社民党公認

- ① 県民が主役・人に優しい県政
- ② 安心して暮らせる年金
- ③ 医療・介護・療育の充実
- ④ 働きやすい労働環境
- ⑤ 教育・子育て環境の改善
- ⑥ 観光・農林水産業の振興
- ⑦ 交通の安全・利便性
- ⑧ 川内原発の再稼働中止
- ⑨ 憲法を守り集団的自衛権なし

みんなが元気！ 向井たかまるの願いです。  
皆さんの安心安全が政治の役目です。

脱原発  
戦争への道はダメ  
生活を支援する県政

憲法 第25条

「すべて国民は、健康で文化的な  
最低限度の生活を営む権利を有する」

中種子高校卒  
元高校事務職員。  
隼人工業・国分高校  
などで勤務。隼人町  
真孝に居住 60歳